

ふじ

No.100

46.11.5 発行

発行・富士市役所

富士市永田61-1

編集・企画調整部広報課

【毎月5日と20日発行】



配石遺構を発掘

天間沢の岳陵地には、今から4000～5000年くらい前の縄文時代中期ころ、すでに多くの人々が住んでいたものと思われます。岳南地区は気候もよく、生活する場所としては最適で、このほかにも伝法や比奈地区にも集落跡が点在しています。

現在、発掘を行なっているのは、配石遺構という珍しいものでお祭り広場やお墓の跡といわれているところです。また、当時の人が住んでいた竪穴住居跡も発掘されました。